

公益財団法人 立石科学技術振興財団 2026年度 国際会議開催助成 募集要項

公益財団法人 立石科学技術振興財団が公募する国際会議開催助成の募集要項は以下のとおりです。応募にあたっては、本内容をご理解いただき、申請をお願いします。

1. 助成対象

エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進する研究活動における国際会議の開催を助成します。人間重視の視点に立った科学技術の健全な発展に寄与したい、という当財団の願いを実現していただきたく、日本国内で開催されるシンポジウム、ワークショップ、フォーラム等の国際的な研究集会を支援します。

2. 助成金額・助成対象期間・助成件数

- (1) 助成金額 上限 100 万円
- (2) 助成対象期間 2026 年 10 月 1 日～2027 年 9 月 30 日 ※会議開始日を基準とする
- (3) 助成件数 10 件程度

3. 応募資格・条件

日本国内で開催される国際会議の組織委員長、プログラム委員長もしくはこれらに準じた責任を担う日本人研究者。オンラインのみの会議開催は対象外とします。

4. 募集期間

募集期間 2026 年 4 月 1 日(水)～2026 年 6 月 19 日(金) 17:30 (日本時間)

5. 応募手続

当財団の助成サポートシステムから申請してください。

<https://tateisi-f.yoshida-p.net/>

6. 選考方法および選考結果の通知

- (1) 当財団の選考委員会にて申請書類による選考を行います。
- (2) 必要により追加資料の提出や、問い合わせをすることがあります。
- (3) 選考結果の通知は、2026 年 9 月下旬頃にメールにて行います。
- (4) 採択が決まった申請者(受領者)は当財団ウェブサイトで公開します。
- (5) 選考の経過や内容については一切公表いたしません。

7. 助成金の交付および管理

- (1) 助成金は会議主催者もしくは申請者の所属機関の事務部門で経費管理されることを必須とします。
- (2) 助成金交付に先立って、「誓約書」を提出いただきます。
- (3) 助成金の交付時期は 2026 年 10 月頃を予定しています。
- (4) 必要に応じて、経理に関する詳しい報告の請求や監査をすることがあります。
- (5) 会議主催者もしくは所属機関の経理責任者が承認した収支証明書(予算差引簿等)および助成金収支報告書を助成終了時に提出いただきます。
- (6) 助成金の余剰が生じた時には、助成時に余剰額を返還していただきます。

8.助成終了

- (1) 国際会議終了後2か月以内に国際会議開催成果および収支実績について財団指定の報告書を提出いただきます。
- (2) 上記成果報告の内容は、助成研究成果集あるいはその他の方法をもって当財団が公表できるものとします。

9. 助成の取消および助成金の返還

次のいずれかに該当するときは助成を取消し、助成金の一部もしくは全部の返還を求めることがあります。

- (1) 助成金の不正利用等悪質な行為が発覚した場合
- (2) 虚偽の申請または報告をした場合
- (3) 必要な書類が提出されなかった場合
- (4) 対象となる国際会議が中止になった場合
- (5) 受領者が応募資格を満たさなくなった場合
- (6) その他、本募集要項に照らしてふさわしくないものと、当財団が認めた場合

10. 問合せ先

公募内容や応募方法についての不明点は、当財団事務局までお問合せください。

E-mail info@tateisi-f.org

TEL 075-365-4771

—以上—